



この地域に住んでよかった
助け  よしみ

吉 水

8月1日現在 <前月比>

65歳以上男	1,720人<+6>
65歳以上女	2,028人<+6>
高齢化率	21.23% <+0.05>

発行 吉身学区社会福祉協議会
☎077-583-1650

「浮気自治会だより」 子どもの祭り・魚つかみ・自主防災活動

5月：子どもの祭り。ハッピー姿の子どもたちは住吉神社から町内を、元気いっぱい神輿をかついで歩きました。自治会館では、ゲームで遊んだりお菓子・ホットドック・飲物をもらい喜んでる様子でした。

7月：雑魚とり。親子で町内の魚とりに挑戦しました。今年は魚が少なく残念そうでしたが、フライドポテト・焼そば・飲物が配られ、子どもたちは満足そうでした。親子で楽しい1日を過ごされたのではと思っています。

同じく7月：自主防災活動。例年にない暑さの中、災害が発生した時の対応について熱心に聞いておられました。赤十字奉仕団・福祉協力員・民生児童委員が作ったおにぎりを持って帰って頂きました。「備えあれば、うれしいなし」ですね。



「レックスすこやかサロン」(レックス自治会) ～笑顔があふれた・湖西の旅～

すこやかサロンは、月3回(1・11・21日)開催しています。参加者は13～15名。お出かけサロンは年1回です。コロナも落ち着き、第7回お出かけサロンを7月20日実施しました。今回は、白髭神社・びわこバレーで14名の参加がありました。当日は凄く良いお天気に恵まれ、テラスからは、なんと大阪のあべのハルカスや街並みが見えました。坂道を歩いたり、何十年ぶりのリフトに乗って空中散歩を楽しみました。

頂上では琵琶湖をバックに写真撮影。また木製ブランコに乗ると子どもに振り返り素敵な思い出づくりとなりました。参加者の笑顔があふれたお出かけサロンでした。



ものづくり体験講座参加者募集 「知っているようで知らないバラの産地、守山で地産地消について考える」

朝の連続テレビ小説「らんまん」はクライマックスを迎えます。ボランティア部会主催事業として旬にあやかり、植物を通じ人のつながり・ひとづくりについての講座を開催します。

【日時】 令和5年9月26日(火) 講座：14時～ ワーク：14時40分～

【講師】 バラ農家 川那辺重次氏 【インタビュアー】 ボランティア部会長 太田吉雄
ワークは、市内在住フラワーデザイナー(開業半年)

【ワーク内容】 バラのミニブーケ製作とドライフラワーをつくるポイント

【ワーク参加費】 1,000円(当日徴収) 【定員】 対談：40名 ワーク：20名

【対象者】 吉身学区に在住もしくは在勤で地域の福祉活動・まちづくり活動をされている方

【申込期間】 9月1日(金)～20日(水) 先着順

【申込先】 吉身会館 電話申込み可 583-1650

平日9～17時(対談のみは無料です)

8月2日・8日

在宅介護者の集い開催 主催 福祉部会

主に自宅で介護をされている方にリフレッシュしていただくため、座敷音頭の鑑賞・お食事、その後交流会を開き、介護についての情報交換をされました。2日間で10名の参加を頂きました。



9月中部地区包括支援センター

介護予防教室 ～知って得するフレイル予防～
個人や地域で主体的に介護予防や健康づくりを図ります。

10月3日(火)・10日(火)・17日(火)・
24日(火)・31日(火)の5回

10:00～11:30 場所：すこやかセンター

☆9月の「こもれびcafé」は・・・
9月12日(火) 13:30～15:00

守山市立図書館 活動室にて

「お茶でも飲みながらお話ししましょう」
【お問い合わせ】 中部地区地域包括支援センター

☎077(584)5519 担当：遠藤・井上